

# 5つの重点施策と

# その他の取り組み

詳細は  
市ホームページで  
確認できます



## 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

### 新規 子どもの居場所づくりを支援 ▶3,176万円

こどもの権利を保障し、こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする「こどもまんなか社会」の実現を目指します。この取り組みの一つとして、こども食堂をはじめとする居場所づくりに向けてコーディネーターを設置し、実施団体の育成や運営支援等を行います。また関係団体との連携を強化・充実させることで、困難を抱えるこどもを早期に支援できる体制を整備します。

### 継続 給食費の無償化・食物アレルギー等および市外通学者支援 ▶4億3,281万円

昨年度から実施している小中学校給食費の無償化を継続し、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。また食物アレルギー等により給食の提供を受けていない児童生徒や、市外へ通学する児童生徒に対する支援も継続し、一人一人に寄り添ったきめ細かな支援を行います。

## 安心な暮らしを守り、魅力的な地域をつくる

### 新規 ハザードマップの更新 ▶1,028万円

市民の防災意識の向上を図り、水害時の避難行動に役立てるため、県が管理する河川の浸水想定区域を反映したハザードマップを作成します。

### 継続 総和地域交流センターの整備 ▶14億5,665万円

12月の開館に向け、建設工事を行っています。引き続き、安全に配慮しながら着実に整備を進めます。



## GX・DXの加速

### 新規 電子図書館の導入および図書システムの更新 ▶8,464万円

9月から電子図書館を開始し、いつでもどこでも読書ができる環境を整備します。また図書館システムの更新に併せ、LINE機能を用いた蔵書検索やオンラインによる利用登録のほか、スマホでの利用証提示などのデジタル化を進め、利便性向上と読書環境の充実を図ります。

## 地域の特性を活かした、仕事をつくる

### 継続 新たなまちづくり拠点と産業用地の創出 ▶7,774万円

未来産業用地開発事業において「大堤地区」では、基礎調査の一環として開発による交通影響調査を実施しており、最適な道路網と施設規模を検討します。「東山田・谷貝地区」では、立地企業4社による造成工事が進んでおり、市においても円滑な事業の進捗に向け、周辺の道水路整備を行います。また、約9.5ヘクタールの北側拡張エリアについて、地権者の意見を踏まえながら、新たな企業の誘致を進めます。



## 移住と定住を促し、新しい人の流れをつくる

### 継続 若い世代の移住・定住の促進 ▶3,580万円

市内居住誘導区域で新たにマイホームを取得する39歳以下の若者世帯や、15歳以下の子どもを養育する子育て世帯に対して引き続き奨励金を交付し、移住・定住の促進を図ります。



### 継続 新たなまちづくりの構想検討 ▶658万円

昨年度に実施した、大堤南部地区全体のまちづくりの方向性や整備手法等の検討調査を踏まえ、整備手法別の構想案を検討し、事業化に向けたまちづくりの方針をまとめます。

